

# 問う

代表・一般質問を平成30年12月3日、4日、5日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

## 代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各党派を代表する議員と無党派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下、その一部を掲載します。  
また、QRコードから、各質問者の録画映像をご覧になれます。

## 足立区議会自由民主党

今ある資産を活用して、

住みやすいまちづくりを

自由民主党 鴨下 稔 議員



### 区長の決意を

【問】区長は、3期12年近くにわたる任期中の様々な取り組みについて、どのように総括し、これからのような足立区づくりに思い描いているのか。今後の所信も含めて考えを伺う。

【区長】就任以来、弱点の克服、魅力の創出という両面からのアプローチを基本に、優先順位の高い施策、事業を重点プロジェクトとして取りまとめ、進めてきた。噴出する地域課題を乗り越え、さらなる区の魅力向上を図ることで、将来にわたって持続可能な自治体を目指し、若者を含むすべての世代の区民が誇れるまちの実現に向けて、引き続きかじ取りを担っていく。

【問】①財政調整基金を含めた積立基金残高は、23区で2番目に多い。基金残高の目標と、必要となる規模を決めているのか。②基金は残高を増やすことも重要であるが、課題となっているものについて基金を活用し、積極的なハード整備事業を進めていくべきと思うがどうか。

【政策経営】①基金の残高目標は、中期財政計画の計画期間内に円滑な財政運営ができる金額を設定している。  
しかし、平成31年度からの6年間だけでも、老朽化した公共

施設等の更新に1千132億円の取り崩しが必要と見込んでおり、今後機会を捉えて積立てを継続する必要がある。

【問】ハード整備事業は、中期財政計画に基づき計画的に実施している。大病院誘致等エリアデザインとの進展に伴う新たなまちの魅力づくりや、災害対策等、区民の安全・安心に関わる事業については、基金を活用し、優先的に整備を進めていく。

【問】旧千寿第五小学校と旧五反野小学校が統合されて5年8カ月となる。旧千寿第五小学校跡地は活用の動きもなく、時間だけが過ぎていく。  
①区は地域に対して、いつまで今のままにしておくのか、説明責任があるかと思うがどうか。  
②スポーツ団体や地域からは、体育館だけでも利用することはできないか等の意見も多く、利用に関する方針を示す必要があると思うがどうか。

【資産管理】①オリンピック関係で警察から跡地を借用したいとの要望がある。今後、警察との詳細を調整し、内容を提示できる状況になれば、速やかに説明していく。  
②体育館については、電気や水道も停止し、利用できない状況である。今後の活用策について

は、全体の利用計画との整合を図り、早急に方針を示していく。下水道接続率100%を目指す

【問】平成29年度末の汲み取り式トイレ戸数は275戸で、し尿収集の経費は年約2千100万円と多額である。区は下水道接続率100%への努力と、補助金制度をつくり対応すべきだがどうか。

【環境】これまで汲み取り式トイレの全世帯を訪問し、下水道に接続できない理由を調査した。その際に非課税世帯等が対象の都助成金制度を紹介する等、働きかけてきた。

【問】①五反野駅前広場は40年の年月を要し完成した。春より交番設置工事も始まる予定であるが、既に設計、図面等は出来ているのか。  
また、工事の着工・完成時期

【問】五反野駅前広場は40年の年月を要し完成した。春より交番設置工事も始まる予定であるが、既に設計、図面等は出来ているのか。  
また、工事の着工・完成時期

## 興野地区の将来像を

見すえたまちづくり

自由民主党 高山 のぶゆき 議員



【問】興野周辺地区まちづくり計画が策定された。地元の説明会では、興野町住宅の改築で生み出される用地を活用して公園を整備するとあったが、区の用地取得、公園の規模、整備時期、完成後の管理者について伺う。

また、公園の整備は、地元の声を十分反映してほしいという要望が多いがどうか。  
【市街地】面積は約2千500㎡、用地は都住宅供給公社から借り受ける。整備手法・時期は協議中だが、おおむね4年後までに公園を整備し、管理は区で行う予定である。

は聞いているのか。  
②駅前広場ができた今、総合的なまちづくりに取り組む時期にきたと思うが、区はまちづくりを進めていく考えはあるか。

【市街地】①警視庁からは、道路内に交番を建てることから、区の許可を得るため、図面作成中で、許可が下り次第、計画通知等の手続きを行い、平成31年3月に工事着工、年内の完成を目指しているという。

【市街地】①警視庁からは、道路の高度利用や不燃化に向け適切な誘導を図り、商業施設等の誘致や、にぎわいづくりを進める。については、五反野駅周辺まちづくり勉強会を平成31年2月までに立ち上げ、総合的なまちづくりの検討を進めていく。



また、事前アンケートの結果をもとに作成した整備案を、まちづくり協議会で説明するとともに、地元説明会を開催し、丁寧に意見を聞いていく。

また、事前アンケートの結果をもとに作成した整備案を、まちづくり協議会で説明するとともに、地元説明会を開催し、丁寧に意見を聞いていく。



### まちづくりの展開に配慮を

【問】興野町住宅以外の既成市街地にまちづくりを展開していくが、今後どのようなスケジュールで進めていくのか。  
その際、既存道路の拡幅や生産緑地も配慮すべきだがどうか。

【市街地】まちづくり協議会や不登校の早期対応と連携強化を

## 足立区の教育施策について

自由民主党 工藤 哲也 議員



【問】不登校の早期発見、早期解決に向けて具体的にどのような対応をしているのか。  
特に、初期段階での対応に比重を置き、早期的な対応をすべきと考える。学校現場の対応、並びに教育委員会との連携や情報の共有も含め、さらなる強化に努めるべきと考えるがどうか。

【げんき】学校現場では、不登校対応マニュアルをもとに、電話連絡や家庭訪問等を行い早期発見、解決に努めている。  
また、長期欠席者の状況を把握するため、児童生徒への支援

生産緑地の土地所有者等に意見を聞き、合意形成を図りつつ、周辺道路ネットワークの形成や生産緑地の維持保全について2021年度頃までに計画をまとめる予定である。

【問】興野・江北両地区にとつて都市計画道路である補助第138号線の早期事業化が、まちの防災性能と交通アクセスの向上となる。将来に必要であり、地元区民には大事である。今後どのように事業化していくのか。

【都市建設】都の施行路線で、早期事業化に取り組むべき第四次優先整備路線には位置付けられていないが、区による施行も視野に入れながら、都と協議し、地元協力のもと早期事業化に向け最大限の努力をしていく。

【問】ボランティアの外部指導員では、部活動の顧問や引率ができない。それらが可能となる非常勤職員化を早期に進めるべきと考える。区としては、平成30年度までに結論を出す方向性を示しているが、状況はどうか。  
また、教職員の負担を考え、来年度には区内全中学校への配

【問】ボランティアの外部指導員では、部活動の顧問や引率ができない。それらが可能となる非常勤職員化を早期に進めるべきと考える。区としては、平成30年度までに結論を出す方向性を示しているが、状況はどうか。  
また、教職員の負担を考え、来年度には区内全中学校への配